

公益活動報告書（市民活動実績報告書）（令和5年度分）

（宛先）岡崎市長

令和 6年 4月 6日

団体名 スマイルひねる会代表者 渡辺政彦構成員 8人 （※令和6年4月1日時点の構成員数）

団体の目的：団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

物作り活動を通じて活動を行いながら子供達を笑顔にさせ健全育成を図る
スローガン「風船と夢を膨らませて地域の子供達を笑顔にしたい」

私達の

団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。

■ 1 団体の活動目的達成に向けて、今年度どんな活動をしましたか（公益活動に限る）。

活動日 又は期間	場 所	受益者※		活 動 内 容	効 果	分類 ※
		会員以外	会員			
10月15日	悠紀の里	500 人		日頃の活動紹介と物作り体験 ・障がい者制作物品販売と募金 活動	活動理解の向上と活動へ の高い評価と支援が頂けた。 NPO法人に2万円寄付	① ③
12月16日	より南	48人		障がい者の有る子供達の行事と してバルーンアートを作る体験会を 実施(親子で参加)。	子供達は歓喜の声と満面 の笑顔で親子のコミュニケ ーションが図れた。	③
12月28日	より南	70人		子供会行事としてバルーンアート を作る体験会を実施、役員さん にも事前にレクチャー。	子供達は歓喜の声をあげ ながら体験、役員さんは次 回の先生に認定。	② ③
1月27日	リブラホール	150 人		岡崎市主催ファミリーサポート会 員さんの交流会に参加し、バル ーンアートの演技披露とプレゼント	参加した子供達はもちろん 親子・会員同士で楽しい 時間と交流の推進が図 れた。	③
4月～3月	近隣市にて13回	2600		バルーンアート体験会	活動PRと交流・育成	②③

新型コロナウイルス感染拡大防止のため（新型コロナウイルスの影響により）公益活動が全く実施できなかった。（□にレ点を記入してください）

※受益者 団体が提供したサービスを受けた人

※分類 ①=人を助ける活動 ②=活動の担い手を育てる活動 ③=人々を啓発し、団体の目的を広める活動

☆活動についてチラシ、報告・記録などがありましたらあわせてご提出をお願いします。

■ 2 前項1に基づき、活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

① 公益性の度合いを自己評価してください（数字に○をつけてください）

高い ← (5) 4 3 2 1 → 低い

① 上記の評価をした理由をお書きください

・子供を中心にして活動はしているが親子での参加も促せて親子のコミュニケーションの向上と、参加者全員の笑顔作りに貢献が出来て又喜ぶ姿を見て会員メンバーもホッコリとして皆が笑顔に成れた事。